

## 1 ニセ電話気づかせ隊の参加団体・参加人数（平成29年中）

参加団体数 10,527 団体 (前年比+886 団体)	参加人数 33万7,426 人 (前年比+2万2,500 人)
---------------------------------	------------------------------------

## 2 被害阻止件数・阻止額

	阻止件数	阻止額
平成29年12月単月	97件	1億1,237万円
平成29年1月～12月	937件	7億8,649万円
平成28年1月～12月	465件	4億1,440万円

## 3 阻止好事例

### ○ コンビニ店員による阻止

被害者は、携帯電話に「会員のオプション料金が未納である」とのメールが届いたので、記載された電話番号に連絡すると、未納料金の10万円を電子マネーで支払うよう指示された。

阻止者は、被害者が携帯電話を使用しながらマルチメディア端末を操作し、慌てた様子で高額な電子マネーカードを購入しようとしたことから、購入理由を尋ねてニセ電話詐欺に気づき、被害を阻止したものの。

### ○ 金融機関職員による阻止

被害者は、自宅の固定電話に息子を名乗る男から電話があり「会社の荷物を落とした。早急に現金が必要なので、145万円用意して欲しい。」と言われた。

阻止者は、被害者が窓口で高額な現金を引き出そうとしたため理由を尋ねたところ、「息子に渡さなければならない。」と答えたことから、ニセ電話に気づき、被害を阻止したものの。